

**2010年度決算特別委員会**

2010年度決算特別委員会では、9月29日から局別審査がはじまります。

みなさんの直接傍聴が議員を勇気づけます。多くの方の傍聴をお待ちしております。

9月29日(木) 「病院経営局」古谷やすひこ議員

- 市民病院のNICUについて
- 市民病院の緩和ケア病棟について
- 防災計画の中での局の役割について



- 10月3日(月) 「市民局」岩崎ひろし議員  
「資源循環局」あらき由美子議員
- 10月4日(火) 「経済局」白井まさ子議員、「道路局」古谷やすひこ議員
- 10月5日(水) 「文化観光局」大貫憲夫議員、「消防局」大貫憲夫議員
- 10月6日(木) 「港湾局」白井まさ子議員、「子ども青少年局」白井まさ子議員
- 10月7日(金) 「政策局」あらき由美子議員、「交通局」あらき由美子議員
- 10月11日(火) 「健康福祉局」古谷やすひこ議員
- 10月12日(水) 「温暖化・環境創造局」岩崎ひろし議員  
「水道局」あらき由美子議員
- 10月13日(木) 「建築局」白井まさ子議員、「教育委員会」古谷やすひこ議員
- 10月14日(金) 「総務局」岩崎ひろし議員
- 10月18日(火) 採決

※開会は、採決日をのぞいて毎日午前10時からです。

日本共産党議員の発言時刻については党市議団事務局にお問い合わせください。

## “受益者負担”の名目で施設利用料など値上げか？

～横浜市が「受益者負担の考え方」(素案)に対する市民意見を募集中～

横浜市は、市の施設の運営や行政サービスにはすべて経費がかかっており、利用しない市民も税金という形で負担しており、負担の公平性の観点から「受益者負担の考え方」の素案をまとめました。

素案では、使用料の負担割合の標準的な基準分類を行うとしています。そのなかで、たとえば社会福祉センターの利用料はコスト全体の13%ですが、それを30%まで引き上げる、よこはま動物園ズーラシアの入園料はコスト全体の36%ですが、50%まで引き上げるなどの例をあげ、大幅値上げを示唆しています。また、証明書発行の手数料の負担割合として、必要なコストの全額を受益者負担とすることを原則とするとしています。さらに、減免の標準的な扱いを定めるとしています。

市民意見の募集は9月22日から11月14日まで、意見募集リーフレットは区役所広報相談係、市民利用施設等で配布、市のHP(財政局財政課)でもごらんになれます。